

- 問1 高速道路や新幹線などの交通網の整備が地域社会に与える影響について、「時間距離」という用語を用いて説明した文として最も適切なものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 目的地までの最短ルートを整備し、地図上の直線距離を短くすることによって時間距離の短縮という。 | 2. 情報通信技術の発達により、瞬時に情報を伝達できる仕組みを時間距離の短縮という。 | 3. 移動にかかる費用を削減し、安価に遠方へ行けるようにすることを時間距離の短縮という。 | 4. 交通機関の高速化によって目的地までの移動時間が短くなることを、時間距離の短縮という。 |
|---|--|--|---|
- 問2 徳島県を中心とした四国地方の交通網について述べた文として、地理的な状況を正しく説明しているものはどれか。（2024年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 徳島県は北東に位置する兵庫県と、海を跨ぐ高速道路の橋で直接つながっている | 2. 徳島県と兵庫県は地続きであり、県境を越えるのに橋を渡る必要はない | 3. 徳島県と愛媛県、高知県、香川県は、すべて海を隔てて橋で結ばれている | 4. 徳島県は四国内のすべての県と、陸路ではなくトンネルによってのみ接している |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|---|
- 問3 岡山県倉敷市の水島地区に大規模なコンビナートが形成された地理的な背景や理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--------------------------------------|
| 1. 近隣に大規模な炭鉱があり、エネルギー源となる石炭を安価に確保できたため | 2. 豊かな水資源と冷涼な気候を活かして、精密機械や電子部品の工場を誘致したため | 3. 遠浅の海を埋め立てて広大な工業用地を確保し、大型船が接岸できる港を整備したため | 4. 高速道路網の結節点であり、自動車による製品の高速輸送に特化したため |
|--|--|--|--------------------------------------|
- 問4 中国地方の人口分布の特徴について述べた文として、正しいものはどれか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 中国地方5県のうち、最も面積が広い島根県の人口密度が最も高く、広島県の人口密度は最も低い。 | 2. 中国山地に近い県ほど人口密度が高く、日本海側や瀬戸内海側の沿岸部では人口密度が低くなる。 | 3. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が高く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が低い。 | 4. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が低く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が高い。 |
|--|---|--|--|
- 問5 愛媛県南西部の坂下津から戎ヶ鼻にかけてのように、リアス海岸が広がる地域では海岸のすぐ近くまで山が迫っています。このような地形的制約がある中で、この地域の斜面で広く行われている農業の特色について述べたものはどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 日当たりの良い斜面を段々畑として整備し、みかんなどのかんきつ類の栽培が行われている。 | 2. 土砂が堆積してできた平坦な土地を利用して、大規模な機械化による小麦の栽培が行われている。 | 3. 海岸沿いに広がる砂丘を利用して、スプリングラーを用いたらっきょうやスイカの栽培が行われている。 | 4. 冷涼な気候を活かし、山の斜面を牧草地として利用した乳牛の放牧が行われている。 |
|---|---|--|---|
- 問6 瀬戸内地域の気候の特色と地形の関係について、そのメカニズムを説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 四国山地が南からの台風の影響を弱める一方で、中国山地が北からの冷気を遮断するため、上昇気流が起こらず雨が降らない。 | 2. 季節風が中国山地や四国山地を越える際、山地の外側に雨や雪を降らせて水分を失うため、瀬戸内には乾いた空気が流れ込む。 | 3. 日本海側と太平洋側の両方から湿った空気が山地を越えずに瀬戸内へ直接流れ込むため、一年中乾燥した晴天が続く。 | 4. 中国山地が冬の積雪を防ぎ、四国山地が夏の干ばつを防ぐという、山地による二重の保護によって降水量が一定に保たれる。 |
|--|--|--|---|
- 問7 1990年代から2000年代初頭にかけての、徳島県と日本全国の小売業の動向について、売場面積の変化から読み取れる共通の背景として最も適切なものはどれですか。（2024年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 全国の売場面積は1991年から1994年にかけて約100万平方メートル減少しており、徳島県のみが拡大していた。 | 2. 徳島県では売場面積が急激に減少したが、全国的には2007年まで右肩上がりであり推移していた。 | 3. 徳島県では2004年に100万平方メートルを超えたが、2016年の面積は2012年よりも大きくなっており、拡大が続いている。 | 4. 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。 |
|--|---|---|---|
- 問8 岡山県から四国側への自動車による到達圏域の変化を調べた調査において、1985年時点と比較して、2011年時点では四国側のより広範囲の地域へ短時間で到達できるようになっています。このような変化が生じた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 1988年に青函トンネルが開通し、全国的な高速道路網の整備が完了したため。 | 2. 1988年に瀬戸大橋が開通し、本州と四国が道路と鉄道によって直結されたため。 | 3. 瀬戸内海沿岸の埋め立てが進み、四国との間の海上の距離が物理的に短くなったため。 | 4. 1998年に明石海峡大橋が開通し、徳島県から岡山県への移動が容易になったため。 |
|--|---|--|--|
- 問9 ある地域の地形図を確認すると、耕作地の周辺に「角田池」といった名称の池がいくつも点在している様子が見て取れます。このように、特定の地域で多くの池が人工的に設置されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
| 1. 養殖業を盛んにするために、海水を貯める場所が必要だったため | 2. 年間降水量が少なく、安定した農業用水を確保するため | 3. 台風による水害を防ぐため、河川からあふれた水を貯めるため | 4. 冬の積雪が多く、その雪解け水を一時的に貯めるため |
|----------------------------------|------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
- 問10 瀬戸内工業地域において、製造品出荷額等に占める「化学工業」の割合が全国平均（14.4%）を大きく上回る約20.5%（2021年）となっている理由として、最も適切な説明はどれか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 阪神工業地帯に近接している利点を活かし、自動車や造船などの組み立てを行う機械工業が産業の大部分を占めるようになったため。 | 2. 瀬戸内の温暖な気候で栽培される柑橘類などの農産物を加工する、大規模な食品加工団地が各地に整備されたため。 | 3. 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。 | 4. 内陸部の豊富な水資源と高速道路網を活かして、IC（集積回路）などの電子部品を生産する工場が数多く進出したため。 |
|---|---|---|--|
- 問11 岡山県と香川県の経済的・社会的な結びつきについて説明した文として、統計的な事実に基づいた最も適切なものはどれですか。（2023年 栃木県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 岡山県と香川県は海を隔てているため、旅客の移動はフェリーが中心であるが、近年の高速道路料金値下げにより広島県を上回る交流人口を維持している。 | 2. 瀬戸大橋の開通によって交通の利便性が飛躍的に向上し、香川県を訪れる県外旅客のうち、隣接する岡山県からの割合が約半分に達するほど交流が活発である。 | 3. 香川県は岡山県と陸続きで隣接しているため、瀬戸大橋を経由せずとも日常的な徒歩や自転車での往来が容易であり、旅客数が周辺県の中で最大となっている。 | 4. 香川県の人口は約97万人であり、これは岡山県に隣接する広島県や兵庫県よりも多いため、必然的に岡山県からの旅客流入数も最大となっている。 |
|---|---|---|--|